

# 市長定例記者会見報告事項概要(12月)

令和元年12月27日(金)午前10時～

## 1、防府市出身の選手が出場するケイリングランプリシリーズについて

- 明日28日(土)から30日(月)まで、東京都の立川競輪場で開催されるケイリングランプリシリーズに、防府市出身の選手2名が出場される。
- 29日(日)には、若手ナンバーワンを決める「ヤンググランプリ」に、みやもと しゅんすけ 宮本隼輔 選手が出場。30日(月)の「KEIRINGランプリ」には、周防国府杯争奪戦を連覇した しみず ひろと 清水裕友 選手が出場。
- グランプリレースは防府競輪場でも観戦することができる。

## 2、年末年始の観光行事について

- 令和初めての初日の出について  
初日の出は、大平山山頂公園や右田ヶ岳、富海海岸ほか市内各所で拝むことができる。大平山の日の出時間は、午前7時14分頃。
- 初詣情報について  
防府天満宮の参拝者用に、松崎小学校グラウンドと佐波中学校グラウンドを臨時駐車場として開放している。明後日29日(日)午前8時から、年明けの1月5日(日)午後6時まで利用できる。

## 3、市税等のモバイル決済サービスについて

- 来年1月から、市税等の納付時の利便性の向上を図るため、現在の支払い方法である口座振替、金融機関やコンビニエンスストア等での窓口払いに加えて、スマートフォンなどを利用した「モバイル決済サービス」を開始する。

- 納税者自らが、自宅などでスマートフォンやタブレットなどを用い、「LINEPay（ラインペイ）」、「PayB（ペイビー）」などのアプリを利用して、市税等の支払いをするもので、今後、「いつでも、どこでも」簡単に市税等の納付ができるようになる。
- 対象科目は、現在、コンビニエンスストアで収納が可能な市・県民税、軽自動車税及び市営住宅使用料等の10科目。

#### **4、企業進出について**

- 防府テクノタウンの4社目の進出企業として千代田運輸株式会社が決定した。
- 令和2年の9月の操業開始を目指し、来月（1月）からの着工予定。
- 残りの区画についても、早期の企業進出に向けて努めていく。

#### **5、構造改革特別区域計画（防府どぶろく特区）の認定について**

- 12月20日付けで、国の構造改革特区制度に基づく「防府どぶろく特区」の認定を受けた。
- 構造改革特区制度については、国が進める地方創生の取組の一環として、地域を限定した規制緩和を実施し、地域の活性化を図ることが目的。
- 「防府どぶろく特区」は、民宿やレストラン等を営む農業者の方が、自ら生産した米を原料として、濁酒（どぶろく）を製造する場合には、通常酒造免許の要件である最低製造基準（年間6,000リットル）が適用されないという、規制の特例が認められるもの。
- この特区制度の活用により、地元産農産物に「どぶろく」という新たな食の資源が加わることとなり、地産地消の一層の促進などが期待できると考えている。